

品目別支出の状況

2015年は、7月から8月中旬にかけては猛暑となったが、8月後半から9月にかけては低温となった。また、9月は局地的な豪雨に見舞われたほか、12月は記録的な高温となるなど天候不順が生じた一年であった。また、米ドル/円の為替レートが年間を通じて1ドル=120円付近で推移し、2002年以来、約13年ぶりの円安水準となった。そこで、家計消費状況調査の結果から主な品目の動きについて見てみる。

1 天候不順の影響を受けたとみられる品目

(1) 冷蔵庫

二人以上の世帯について2015年の冷蔵庫への1世帯当たり1か月間の支出金額は758円で、前年に比べ名目で17.6%の減少、物価変動の影響を除いた実質で10.7%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2015年は前年に比べ実質減少となった。

2015年の状況を月別にみると、2014年4月の消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあり1月から3月までは実質減少となった。7月及び8月は猛暑の影響で実質増加となった。(図-1, 図-2, 表-1)

図-1 冷蔵庫への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年実質増減率の推移(二人以上の世帯)

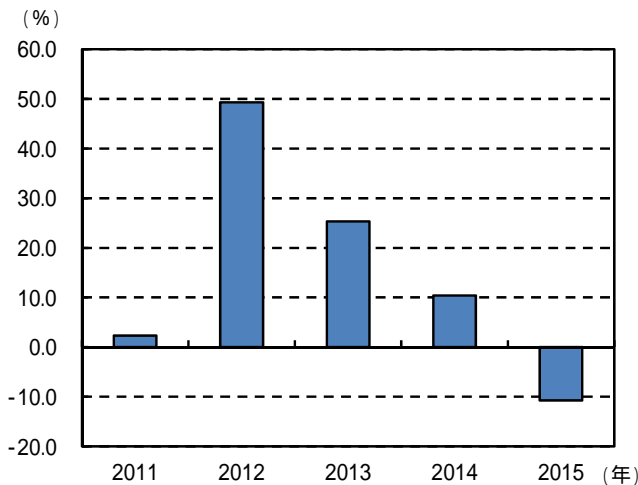
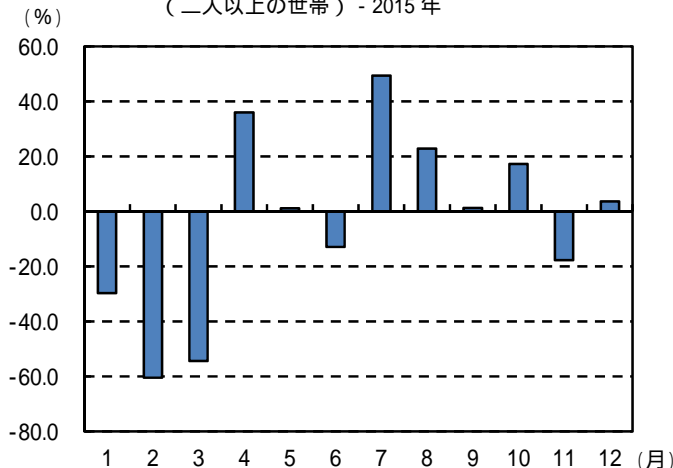


表-1 冷蔵庫への1世帯当たり1か月間の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移(二人以上の世帯)

年月	支出金額(円)	名目増減率(%)	実質増減率(%)
2011年	716	-24.2	2.3
2012	755	5.4	49.3
2013	833	10.3	25.3
2014	920	10.4	10.4
2015	758	-17.6	-10.7
2015年1月	504	-35.4	-29.7
2	391	-65.1	-60.5
3	828	-60.1	-54.4
4	628	14.0	36.0
5	550	-14.1	1.1
6	756	-24.9	-12.9
7	1,417	27.3	49.4
8	1,349	12.6	22.9
9	678	-2.4	1.2
10	680	16.4	17.3
11	568	-10.7	-17.7
12	744	15.9	3.6

図-2 冷蔵庫への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯) - 2015年



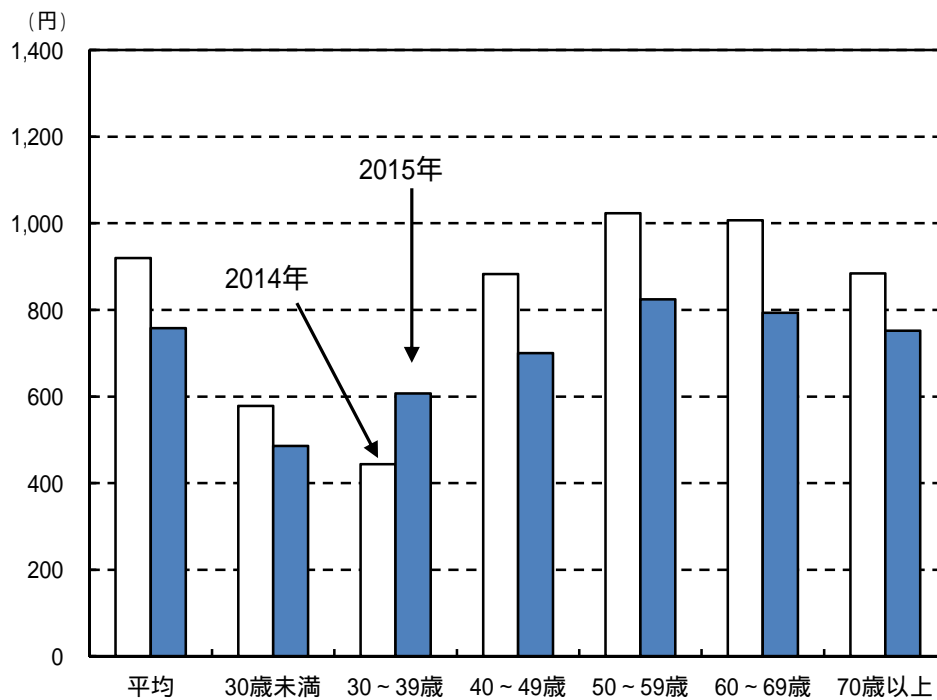
冷蔵庫への支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、50～59歳が824円で最も高く、次いで60～69歳（793円）、70歳以上（752円）などとなっている。

前年と比べてみると、30～39歳を除く各年齢階級で名目減少となった。（表 - 2，図 - 3）

表 - 2 世帯主の年齢階級別冷蔵庫への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年（円）	920	578	444	883	1,023	1,007	884
2015年（円）	758	486	607	700	824	793	752
名目増減率（%）	-17.6	-15.9	36.7	-20.7	-19.5	-21.3	-14.9

図 - 3 世帯主の年齢階級別冷蔵庫への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）



(2) 背広服

二人以上の世帯について 2015 年の背広服への 1 世帯当たり 1 か月間の支出金額は 731 円で、前年に比べ名目で 8.5%の減少、実質で 9.3%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2013 年は実質増加となったが、2014 年から実質減少が続いている。また、2015 年は 2014 年に比べ、減少幅が拡大した。

2015 年の状況を月別にみると、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあり、1 月及び 3 月は実質減少となった。また、8 月後半から 9 月にかけての低温、その後も気温が高めに推移するなどの天候要因もあり、8 月以降は実質減少となった。(図 - 4, 図 - 5, 表 - 3)

図 - 4 背広服への 1 世帯当たり 1 か月間の 支出金額の
前年実質増減率の推移
(二人以上の世帯)

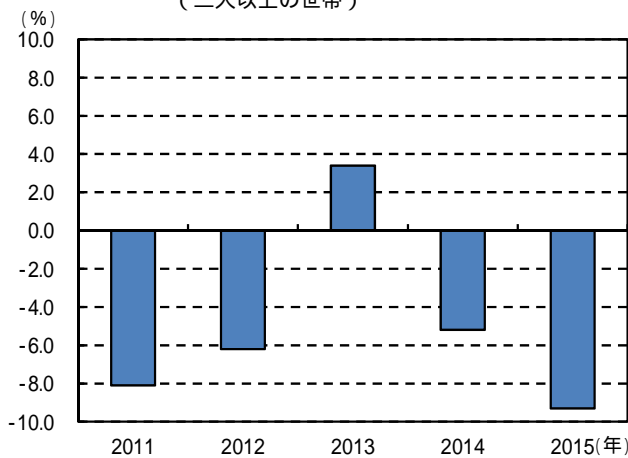
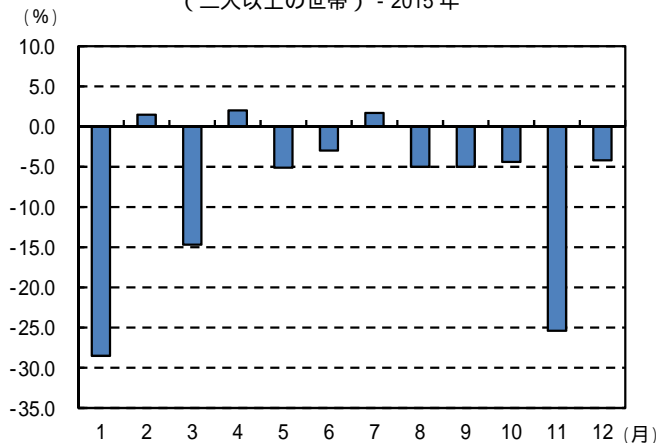


表 - 3 背広服への 1 世帯当たり 1 か月間の支出金額
及び対前年(同月)増減率の推移
(二人以上の世帯)

年月	支出金額 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)
2011	803	-4.2	-8.1
2012	776	-3.4	-6.2
2013	818	5.4	3.4
2014	799	-2.3	-5.2
2015	731	-8.5	-9.3
2015年1月	782	-25.5	-28.5
2	761	6.9	1.5
3	1,446	-13.4	-14.7
4	835	2.5	2.0
5	723	-4.5	-5.1
6	622	-2.4	-3.0
7	553	-0.2	1.7
8	378	-6.0	-5.0
9	444	-4.9	-5.0
10	690	-4.2	-4.4
11	714	-24.8	-25.4
12	828	-3.5	-4.2

図 - 5 背広服への 1 世帯当たり 1 か月間の支出金額の
対前年同月実質増減率の推移
(二人以上の世帯) - 2015 年



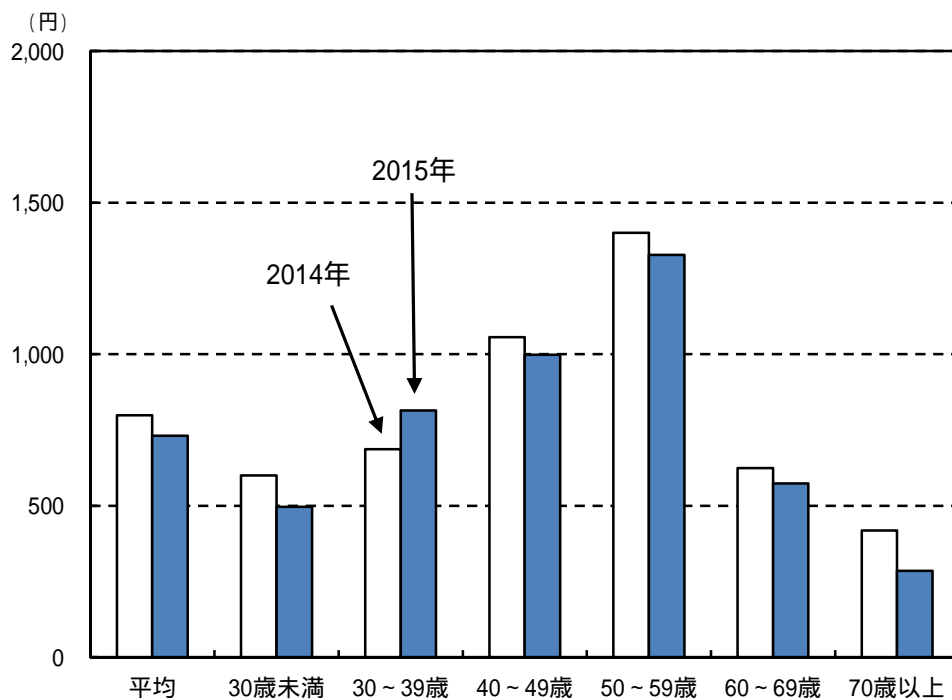
背広服への支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、50～59歳が1,328円で最も高く、次いで40～49歳（998円）、30～39歳（814円）などとなっている。

前年と比べてみると、30～39歳を除く各年齢階級で名目減少となった。（表 - 4，図 - 6）

表 - 4 世帯主の年齢階級別背広服への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年（円）	799	600	687	1,056	1,400	624	419
2015年（円）	731	497	814	998	1,328	574	285
名目増減率（%）	-8.5	-17.2	18.5	-5.5	-5.1	-8.0	-32.0

図 - 6 世帯主の年齢階級別背広服への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）



(3) 婦人用スーツ・ワンピース

二人以上の世帯について、2015年の婦人用スーツ・ワンピースへの1世帯当たり1か月の支出金額は932円で、前年に比べ名目で12.7%の減少、実質で14.4%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2013年は実質増加となったが、2014年から実質減少が続いている。また、2015年は2014年に比べ、減少幅が拡大した。

2015年の状況を月別にみると、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動のほか、7月以降の天候不順の影響もあり、6月及び10月を除く各月で実質減少となった。(図 - 7, 図 - 8, 表 - 5)

図 - 7 婦人用スーツ・ワンピースへの1世帯当たり1か月の支出金額の対前年実質増減率の推移(二人以上の世帯)

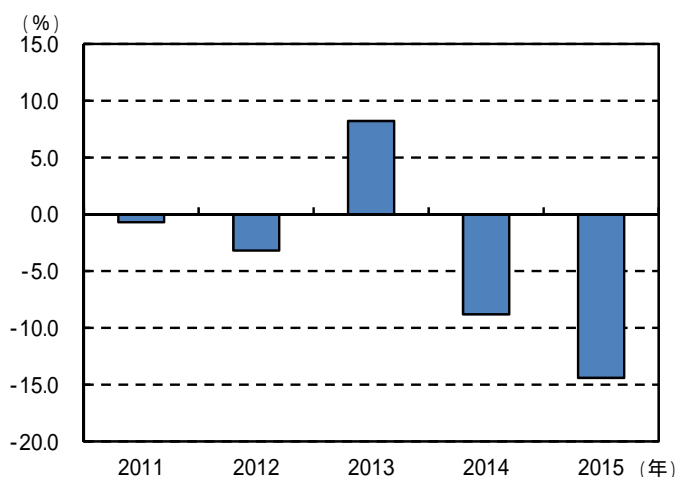
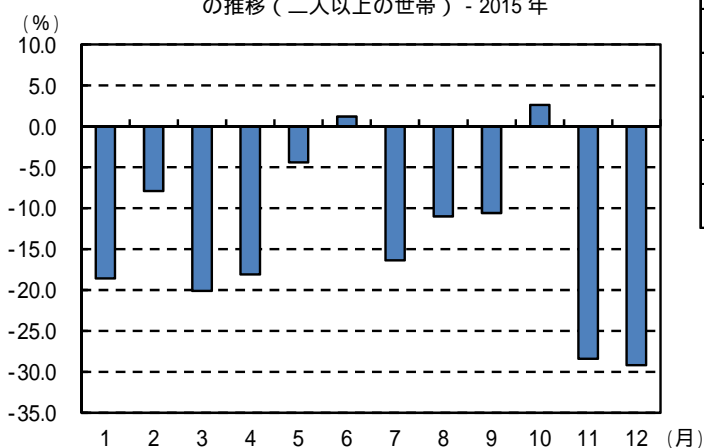


表 - 5 婦人用スーツ・ワンピースへの1世帯当たり1か月の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移(二人以上の世帯)

年月	支出金額(円)	名目増減率(%)	実質増減率(%)
2011年	1,064	0.5	-0.7
2012	1,030	-3.2	-3.2
2013	1,128	9.5	8.2
2014	1,068	-5.3	-8.8
2015	932	-12.7	-14.4
2015年1月	1,034	-13.6	-18.6
2	1,065	-4.8	-7.9
3	1,422	-17.5	-20.1
4	835	-16.4	-18.1
5	871	-2.8	-4.4
6	925	3.7	1.2
7	813	-15.6	-16.4
8	810	-10.8	-11.0
9	817	-9.6	-10.6
10	909	3.6	2.6
11	815	-27.6	-28.4
12	865	-28.3	-29.2

図 - 8 婦人用スーツ・ワンピースへの1世帯当たり1か月の支出金額の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯) - 2015年



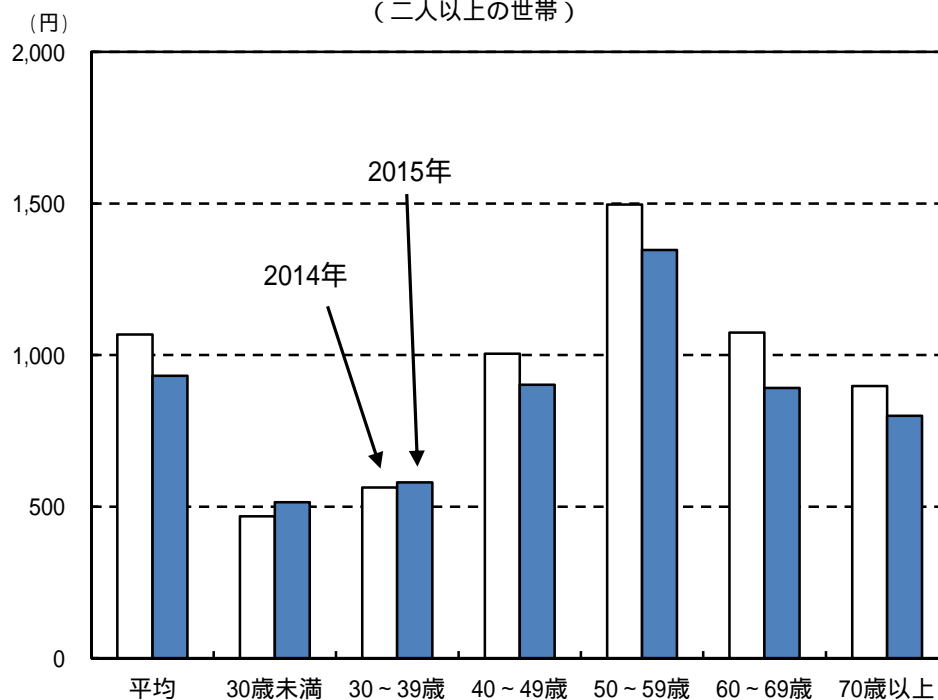
婦人用スーツ・ワンピースへの支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、50～59歳が1,347円で最も高く、次いで40～49歳(902円)、60～69歳(891円)などとなっている。

前年と比べてみると、40歳以上の各年齢階級で名目減少となった。(表 - 6, 図 - 9)

表 - 6 世帯主の年齢階級別婦人用スーツ・ワンピースへの1世帯当たり1か月間の支出金額
(二人以上の世帯)

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年(円)	1,068	468	563	1,005	1,496	1,074	898
2015年(円)	932	515	580	902	1,347	891	800
名目増減率(%)	-12.7	10.0	3.0	-10.2	-10.0	-17.0	-10.9

図 - 9 世帯主の年齢階級別婦人用スーツ・ワンピースへの1世帯当たり1か月間の支出金額
(円)
(二人以上の世帯)



2 円安の影響を受けたとみられる品目

(1) 旅行関係

二人以上の世帯について、2015年の旅行関係³への1世帯当たり1か月間の支出金額は8,357円で、前年に比べ名目で13.0%の減少、実質で14.6%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2012年及び2013年は実質増加となったが、2014年及び2015年は実質減少となり、2015年は2014年に比べ、減少幅が拡大した。

2015年の状況を月別にみると、2月を除く各月で実質減少となった。(図 - 10, 図 - 11, 表 - 7)

図 - 10 旅行関係への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年実質増減率の推移 (二人以上の世帯)

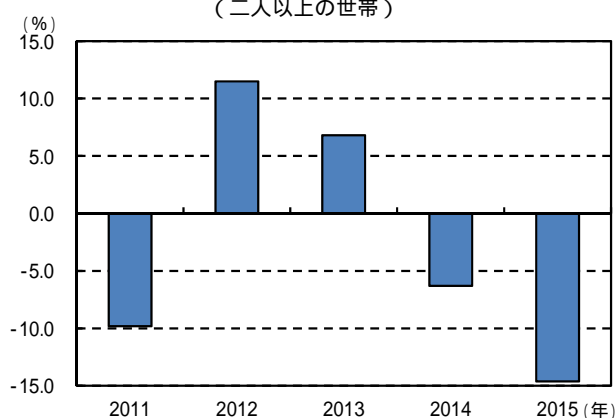
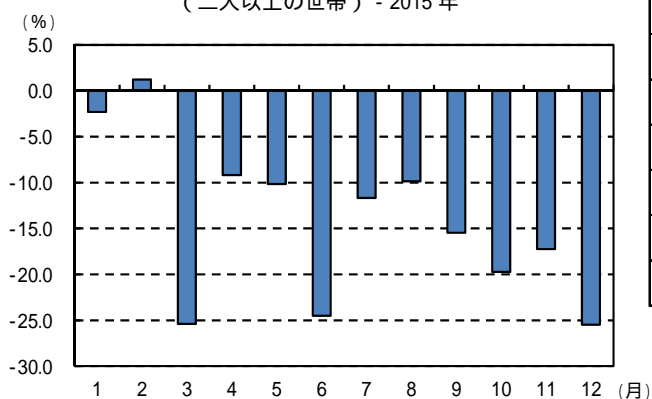


表 - 7 旅行関係への1世帯当たり1か月間の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移 (二人以上の世帯)

年月	支出金額 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)
2011	8,196	-7.3	-9.8
2012	9,106	11.1	11.5
2013	9,783	7.4	6.8
2014	9,611	-1.8	-6.3
2015	8,357	-13.0	-14.6
2015年1月	7,540	1.6	-2.3
2	7,569	6.3	1.2
3	8,411	-21.2	-25.4
4	7,462	-9.9	-9.2
5	8,706	-8.7	-10.1
6	7,655	-23.7	-24.5
7	9,741	-10.3	-11.7
8	12,870	-8.9	-9.9
9	7,842	-14.5	-15.4
10	8,347	-19.8	-19.7
11	7,855	-15.4	-17.2
12	6,292	-25.0	-25.5

図 - 11 旅行関係への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年同月実質増減率の推移 (二人以上の世帯) - 2015年



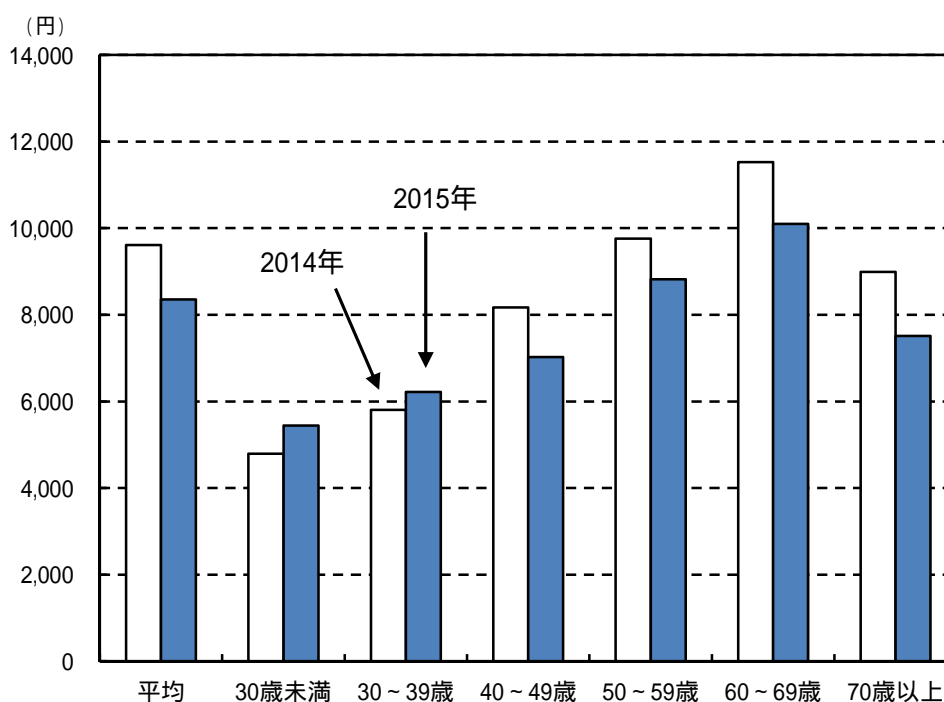
3 「旅行関係」とは、「航空運賃」、「宿泊料」、「パック旅行(国内)」及び「パック旅行(外国)」の支出金額の合計をいう。

旅行関係への支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、60～69歳が10,097円で最も高く、次いで50～59歳（8,818円）、70歳以上（7,509円）などとなっており、30歳未満から60～69歳までの年齢階級では、世帯主の年齢が高くなるに従って支出金額も高くなっている。前年と比べてみると、40歳未満では名目増加となったが、40歳以上の各年齢階級では名目減少となった。（表 - 8、図 - 12）

表 - 8 世帯主の年齢階級別旅行関係への1世帯当たり1か月間の支出金額の推移
（二人以上の世帯）

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年（円）	9,611	4,792	5,805	8,168	9,760	11,524	8,987
2015年（円）	8,357	5,442	6,216	7,021	8,818	10,097	7,509
名目増減率（%）	-13.0	13.6	7.1	-14.0	-9.7	-12.4	-16.4

図 - 12 世帯主の年齢階級別旅行関係への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）



3 その他の品目

(1) 自動車購入(新車)

二人以上の世帯について、2015年の自動車購入(新車)への1世帯当たり1か月間の支出金額は11,786円で、前年に比べ名目で14.4%の減少、実質で15.4%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2013年以降3年連続の実質減少となっており、2015年は2014年に比べ、減少幅が拡大した。

2015年の状況を月別にみると、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあり、1月から3月までは実質減少となった。また、2015年4月に軽自動車税の引上げがあった影響もあり、6月以降は、8月を除く各月で実質減少となった。(図 - 13, 図 - 14, 表 - 9)

図 - 13 自動車購入(新車)への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年実質増減率の推移
(二人以上の世帯)

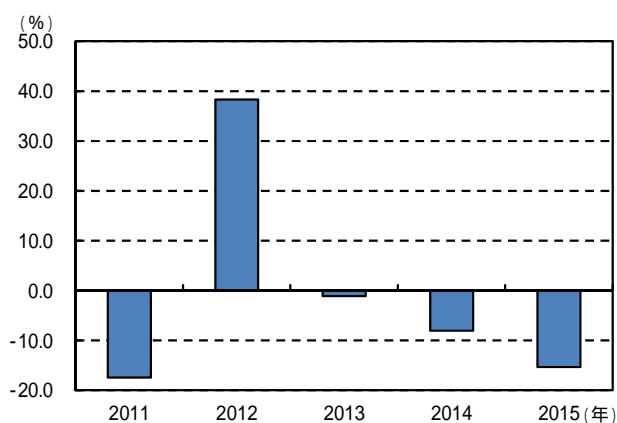
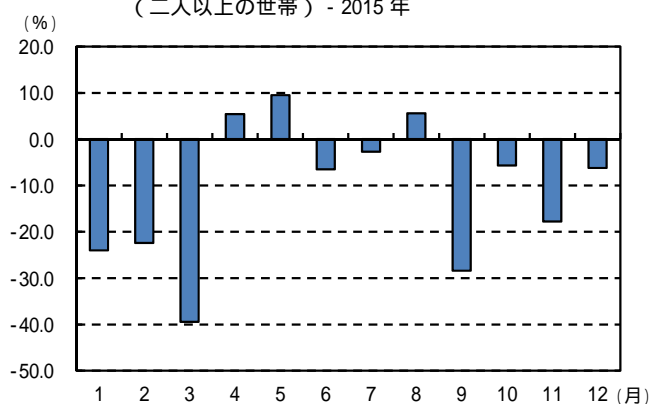


表 - 9 自動車購入(新車)への1世帯当たり1か月間の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移
(二人以上の世帯)

年月	支出金額 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)
2011年	10,793	-17.6	-17.5
2012	14,958	38.6	38.3
2013	14,720	-1.6	-1.1
2014	13,771	-6.4	-8.1
2015	11,786	-14.4	-15.4
2015年1月	11,030	-21.9	-24.0
2	14,681	-20.2	-22.4
3	18,064	-37.7	-39.4
4	13,196	6.0	5.4
5	9,640	10.2	9.5
6	10,207	-5.9	-6.5
7	11,390	-2.0	-2.7
8	10,960	6.3	5.6
9	10,785	-28.0	-28.4
10	10,214	-5.1	-5.7
11	9,841	-17.3	-17.8
12	11,427	-5.7	-6.2

図 - 14 自動車購入(新車)への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年同月実質増減率の推移
(二人以上の世帯) - 2015年

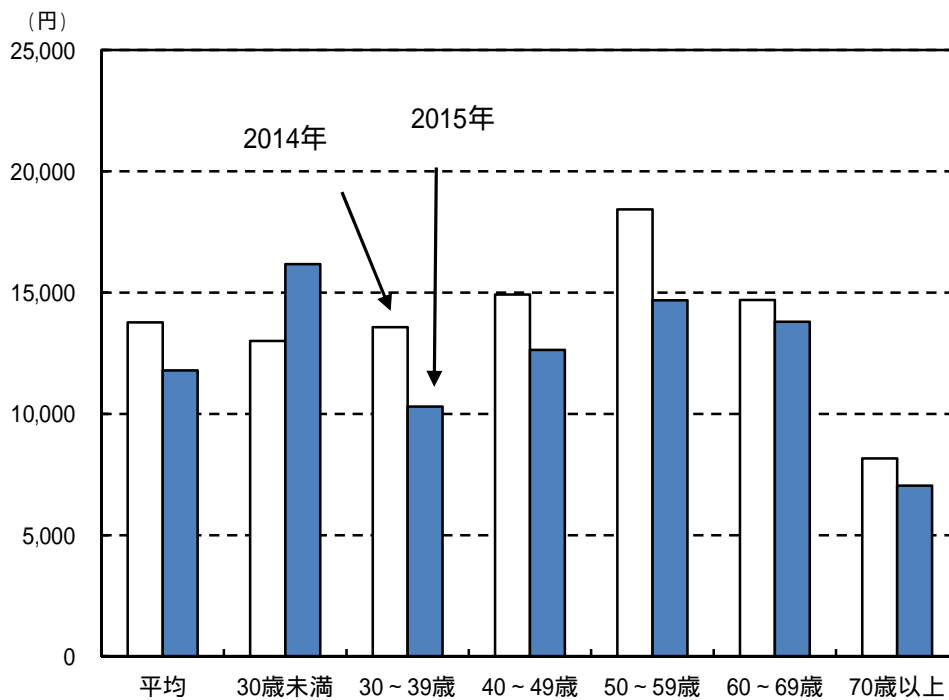


自動車購入（新車）への支出金額を世帯主の年齢階級別にみると，30歳未満が16,176円で最も高く，次いで50～59歳（14,676円），60～69歳（13,794円）などとなっている。前年と比べてみると，30歳未満を除く各年齢階級で名目減少となった。（表 - 10，図 - 15）

表 - 10 世帯主の年齢階級別自動車購入（新車）への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年（円）	13,771	13,007	13,577	14,922	18,435	14,700	8,162
2015年（円）	11,786	16,176	10,299	12,640	14,676	13,794	7,044
名目増減率（%）	-14.4	24.4	-24.1	-15.3	-20.4	-6.2	-13.7

図 - 15 世帯主の年齢階級別自動車購入（新車）への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）



(2) 洗濯機

二人以上の世帯について、2015年の洗濯機への1世帯当たり1か月間の支出金額は550円で、前年に比べ名目で9.1%の減少、実質で10.5%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2011年から2013年までは実質増加となったが、2014年から実質減少が続いている。また、2015年は2014年に比べ、減少幅が拡大した。

2015年の状況を月別にみると、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあり、1月から3月までは実質減少となった。4月以降は8、9及び12月を除く各月で実質増加となった。(図 - 16, 図 - 17, 表 - 11)

図 - 16 洗濯機への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年実質増減率の推移(二人以上の世帯)

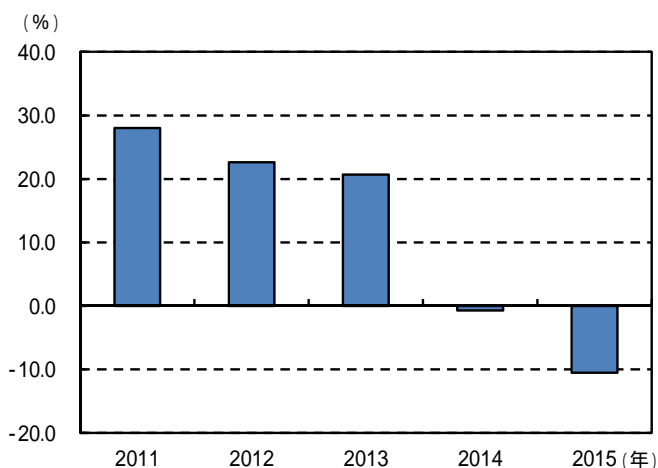
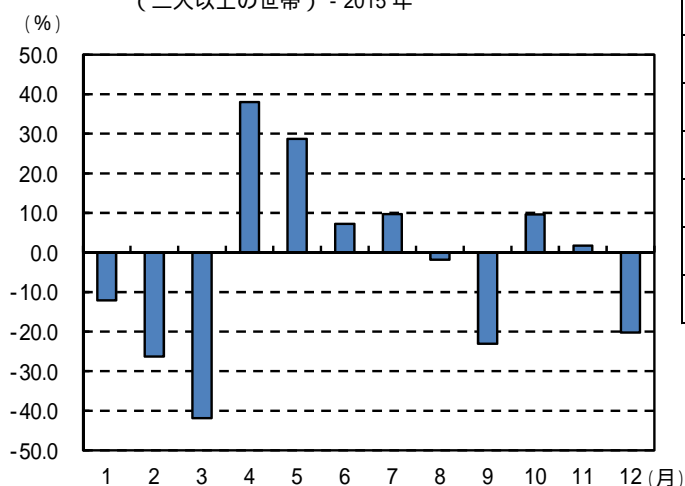


表 - 11 洗濯機への1世帯当たり1か月間の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移(二人以上の世帯)

年月	支出金額(円)	名目増減率(%)	実質増減率(%)
2011年	531	0.2	28.0
2012	525	-1.1	22.6
2013	575	9.5	20.7
2014	605	5.2	-0.7
2015	550	-9.1	-10.5
2015年1月	542	-17.9	-12.1
2	464	-33.2	-26.3
3	742	-47.2	-41.9
4	449	22.3	38.0
5	484	16.6	28.7
6	495	5.1	7.2
7	623	18.0	9.7
8	628	8.7	-1.8
9	506	-14.4	-23.1
10	529	24.2	9.6
11	554	16.4	1.7
12	583	-10.4	-20.2

図 - 17 洗濯機への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯) - 2015年



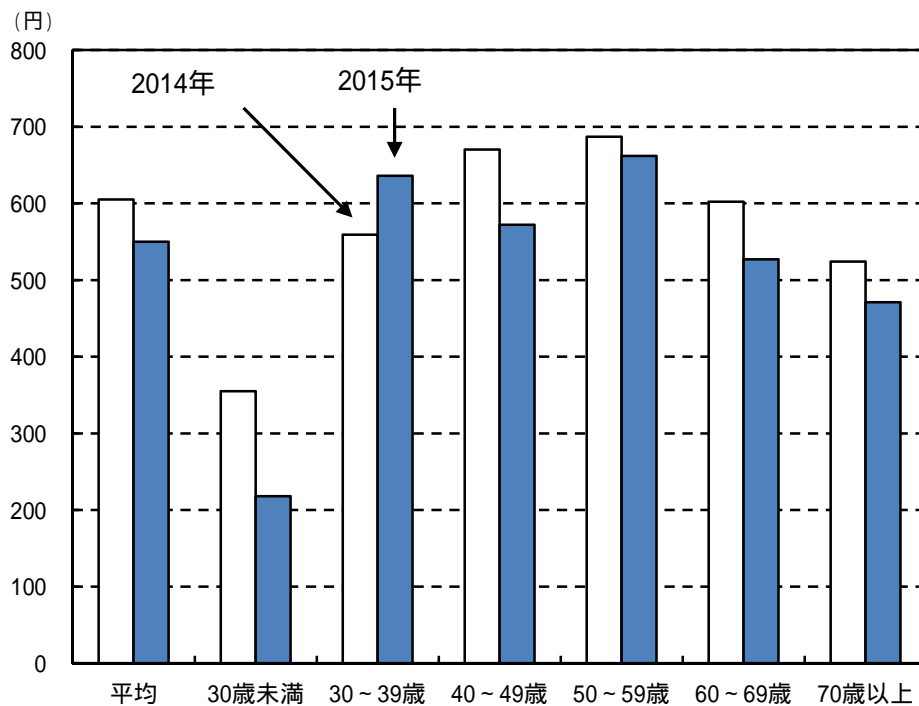
洗濯機への支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、50～59歳が662円で最も高く、次いで30～39歳（636円）、40～49歳（572円）などとなっている。

前年と比べてみると、30～39歳を除く各年齢階級で名目減少となった。（表 - 12，図 - 18）

表 - 12 世帯主の年齢階級別洗濯機への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年（円）	605	355	559	670	687	602	524
2015年（円）	550	218	636	572	662	527	471
名目増減率（％）	-9.1	-38.6	13.8	-14.6	-3.6	-12.5	-10.1

図 - 18 世帯主の年齢階級別洗濯機への1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯）



(3) エアコン

二人以上の世帯について、2015年のエアコンへの1世帯当たり1か月間の支出金額は1,105円で、前年に比べ名目で14.9%の減少、実質で14.3%の減少となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2015年は前年に比べ減少幅はやや縮小したものの、実質減少が続いている。

2015年の状況を月別にみると、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあり1月から3月までは実質減少となった。また、7月及び8月は猛暑の影響もあり実質増加となったが、11月及び12月は気温が高めに推移したこともあり実質減少となった。(図-19, 図-20, 表-13)

図-19 エアコンへの1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年実質増減率の推移(二人以上の世帯)

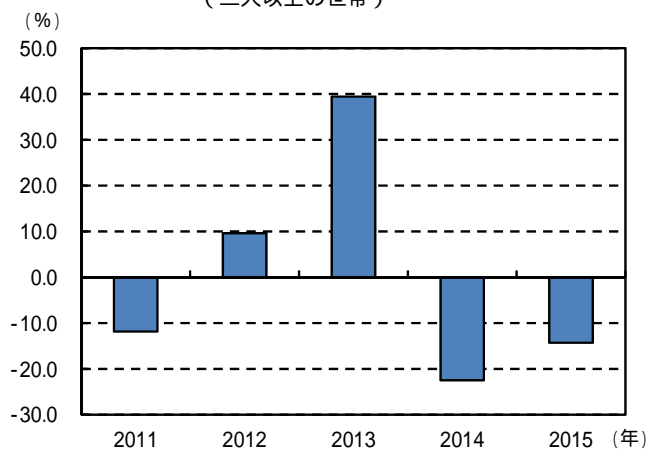
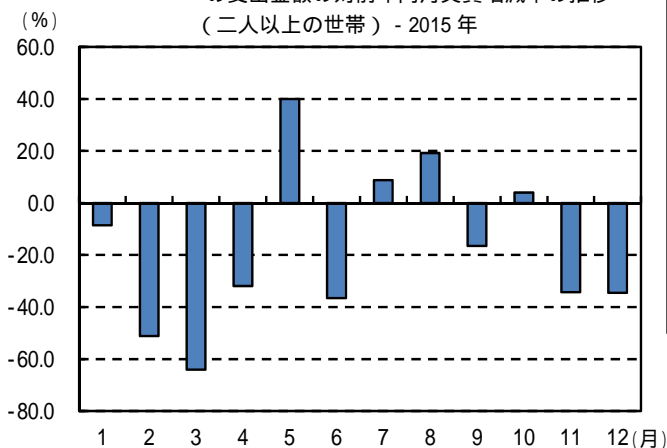


表-13 エアコンへの1世帯当たり1か月間の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移(二人以上の世帯)

年月	支出金額(円)	名目増減率(%)	実質増減率(%)
2011	1,036	-22.1	-11.9
2012	1,143	10.3	9.6
2013	1,473	28.9	39.4
2014	1,299	-11.8	-22.5
2015	1,105	-14.9	-14.3
2015年1月	667	-11.8	-8.6
2	473	-57.7	-51.1
3	551	-66.5	-64.1
4	468	-35.0	-31.9
5	1,197	40.0	39.9
6	1,343	-34.2	-36.5
7	3,534	10.6	8.8
8	2,613	19.6	19.2
9	579	-12.9	-16.5
10	501	8.4	4.0
11	576	-30.7	-34.3
12	759	-32.3	-34.5

図-20 エアコンへの1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯) - 2015年



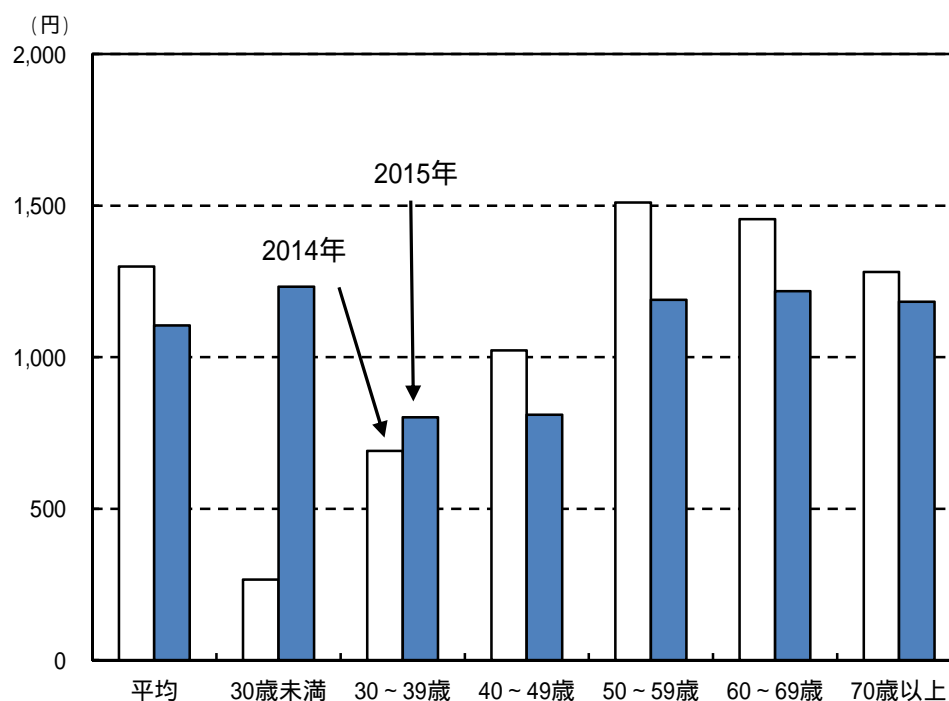
エアコンへの支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、30歳未満が1,233円で最も高く、次いで60～69歳(1,218円)、50～59歳(1,189円)などとなっている。

前年と比べてみると、40歳以上の各年齢階級で名目減少となった。(表 - 14, 図 - 21)

表 - 14 世帯主の年齢階級別エアコンへの1世帯当たり1か月間の支出金額
(二人以上の世帯)

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年(円)	1,299	267	691	1,022	1,510	1,455	1,281
2015年(円)	1,105	1,233	802	810	1,189	1,218	1,183
名目増減率(%)	-14.9	361.8	16.1	-20.7	-21.3	-16.3	-7.7

図 - 21 世帯主の年齢階級別エアコンへの1世帯当たり1か月間の支出金額
(二人以上の世帯)



(4) スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格

二人以上の世帯について、2015年のスマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への1世帯当たり1か月間の支出金額は749円で、前年に比べ名目で56.4%の増加、実質で48.4%の増加となった。

対前年実質増減率の推移をみると、2015年は前年に比べ1.5倍の実質増加となった。

2015年の状況を月別にみると、全ての月で実質増加となった。特に6月は、夏モデルの発売が本格化したほか、前年の消費税率引上げ後の買い控えもあって、2.6倍の実質増加となった。(図 - 22, 図 - 23, 表 - 15)

図 - 22 スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年実質増減率の推移(二人以上の世帯)

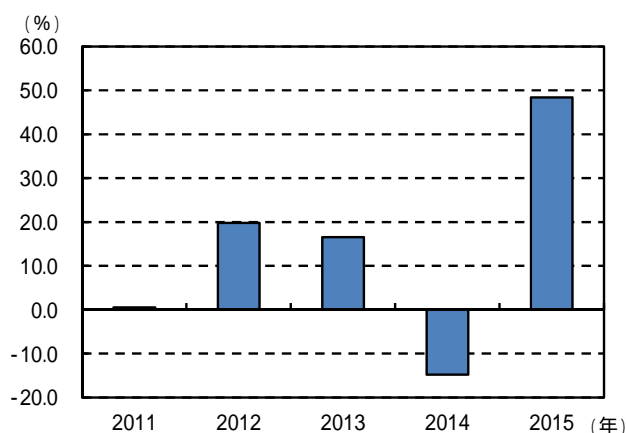


図 - 23 スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への1世帯当たり1か月間の支出金額の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯) - 2015年

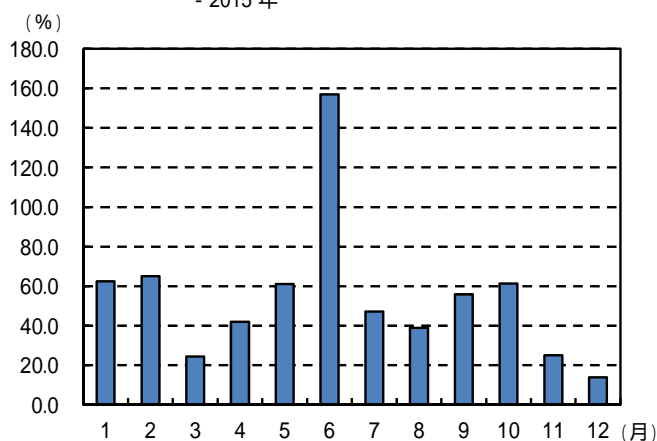


表 - 15 スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への1世帯当たり1か月間の支出金額及び対前年(同月)増減率の推移(二人以上の世帯)

年月	支出金額 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)
2011年	429	-3.6	0.5
2012	482	12.4	19.8
2013	540	12.0	16.5
2014	479	-11.3	-14.8
2015	749	56.4	48.4
2015年1月	826	66.5	62.4
2	683	69.1	65.0
3	999	24.9	24.4
4	662	46.5	42.0
5	659	66.4	61.1
6	791	165.4	156.9
7	549	57.8	47.2
8	705	49.0	39.0
9	837	75.5	55.9
10	815	70.9	61.4
11	762	35.3	25.0
12	700	23.2	13.9

スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、40～49歳が1,203円で最も高く、次いで30歳未満(1,125円)、50～59歳(1,109円)などとなっている。

前年と比べてみると、全ての年齢階級で名目増加となった。(表 - 16, 図 - 24)

表 - 16 世帯主の年齢階級別スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への
1世帯当たり1か月間の支出金額(二人以上の世帯)

	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
2014年(円)	479	686	484	759	713	386	237
2015年(円)	749	1,125	973	1,203	1,109	570	329
名目増減率(%)	56.4	64.0	101.0	58.5	55.5	47.7	38.8

図 - 24 世帯主の年齢階級別スマートフォン・携帯電話・PHSの本体価格への
1世帯当たり1か月間の支出金額(二人以上の世帯)

